

◆ 5月号の予定 ◆

特集 「国際貿易(2) 経済・食料安全保障の観点」

サプライチェーンにおける不確実性が、自然災害や地政学的なリスクやトランプ米大統領による関税政策などによって近年格段に高まっており、いかにして国の経済安全保障と企業の活動を両立するかについてのエビデンスが必要とされている。本特集では経済安全保障を政策、統計分析、食料・農業の貿易といった幅広い観点から論じる。

論考・論文

- ・日本の経済安全保障政策の動向について
- ・統計から見る経済安全保障
- ・経済安全保障に関するデータを利用した統計分析
- ・食料・農業をめぐる2つの安全保障－食料と肥料原料の輸出入に着目して－

統計ウォッチング

- ・実質賃金低迷の主因は低労働生産性の誤解
－主因は労働時間の減少。個人消費拡大に求められる経済政策－

統計寸評

- ・統計と分かりやすさ

連載

- ・滋賀大学におけるデータサイエンスの産官学連携(2)
－日東電工株式会社の取り組み－
- ・労働力調査の80年(2)－標本抽出－

統計利活用コーナー

- ・統計データ分析コンペティション2024受賞論文 高校生の部 統計活用奨励賞

英国王立統計学会機関誌Significanceから

- ・Michael Orkin 著 “To challenge or not to challenge?” 抄訳と解説

書評

- ・小林雄一郎 著 『Rによる やさしいテキストアナリティクス』

◎ 「特集」のテーマ (2024年10月号～2025年9月号)

- 2024年10月号 — 賃金動向の行方
- 11月号 — 統計科学の発展を担う行動計量学・計量心理学
- 12月号 — 産業連関表の新たな意義
- 2025年1月号 — 令和7年国勢調査への期待－実施年の幕開け－
- 2月号 — 社会保障分野のEBPM
- 3月号 — これからの農林統計の展望
- 4月号 — 国際貿易(1)貿易構造の変化と課題
- 5月号 — 国際貿易(2)経済・食料安全保障の観点
- 6月号 — わが国のコーポレートガバナンス
- 7月号 — 令和7年国勢調査の意義と役割
- 8月号 — 行政情報のマイクロデータ研究
- 9月号 — 税務情報のマイクロデータ分析

(注) 「特集」のテーマは、社会経済の動向により見直す場合もあります。

◎ 連載

- ・国際統計制度とは何か
…2021年1月号から隔月
2025年3月号まで連載
- ・高校における統計・データサイエンス教育の最前線
…2021年7月号～毎月12月号まで
2023年1月号～毎月7月号まで
2024年3月号～
2025年2月号まで連載
- ・2025 SNAの最前線
…2023年4月号から隔月
2024年2月号まで連載
- ・データサイエンスの産官学連携
…2025年4月号から毎月
- ・労働力の80年
…2025年4月号から毎月